

令和4年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
34	福島県立塙工業高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科 機械科	40% 程度	<p>本校は、地域社会の中心となって活躍できる人材の育成を理念とし、誠実な人間性と自尊の精神を重視する人間教育を行っており、個に応じた進路希望を実現することで、社会に貢献できる創造力ある技術者を育成している。</p> <p>したがって、以下の項目のすべてにあてはまる生徒を求めている。</p> <p>① 科学技術や産業技術への興味・関心が高く、将来は技術者として活躍しようとする強い意志のある生徒</p> <p>② 資格取得へ自発的・積極的に取り組む意欲があり、資格に対する明確な目標がある生徒</p> <p>③ 頭髪・服装など学校生活における規則を守ることができ、あいさつなどの礼儀やコミュニケーション能力が身につけている生徒</p> <p>④ 学習意欲が高く、自ら考え、行動することができるだけでなく、他者と協働して学ぶことができる生徒</p>
工業科 電子科	40% 程度	

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	本校の当該学科への志望の動機及び将来への抱負、高校生活で学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍にすることとし、195点満点とする。「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える能力について評価する。 面接については、点数化し、150点満点とする。	実技を実施する。 実技は、事前に示す課題テーマについて、プレゼンテーションを行う検査を実施する。 実技については、点数化し、100点満点とする。	全体の満点は、750点とする。	

令和4年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
34	福島県立塙工業高等学校	全日制

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械科	(40)	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える能力について評価する。 面接については、段階評価とする。	同等とする。	
工業科 電子科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含め、点数化し、200点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて、400字程度で自分の考えをまとめる作文とする。 作文については、段階評価とする。	
工業科 電子科				

令和4年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
34	福島県立塙工業高等学校	全日制

【連携型選抜】

大学科 小学科	募集 定員枠	選 抜 資 料					備 考
		学 力 検 査	調 査 書	連 携 型 面 接	連 携 型 検 査	選抜資料の満点	
工業科 機械科	40% 程度	5教科とする。 学力検査の満点を250点とする。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍にすることとし、195点満点とする。「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える能力について評価する。 面接については、点数化し、150点満点とする。	実技を実施する。 実技は、事前に示す課題テーマについて、プレゼンテーションを行う検査を実施する。 実技については、点数化し、100点満点とする。	全体の満点は、750点とする。	
工業科 電子科	40% 程度						